

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	“Go on the SUWAKO” で、まちづくり事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人諏訪湖ミズベリング振興協会 (諏訪市湖岸通り 1-4-1)
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくり (4)安全・安心な地域づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,068,350 円 (うち支援金: 854,000 円)

事業内容

エンジン付きゴムボート(無資格操縦可能)を用いて、「諏訪湖とふれあう」「諏訪湖に親しむ」を実現する。ボートの基本操作・組立・収納を覚え、ゴムボートで諏訪湖横断体験をする、また豪雨災害・河川氾濫・水害時に向けて湖上でゴムボートを使った防災訓練を行う計画だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため断念。

ボートの基本操作・組み立て・収納、湖上での走行体験、諏訪湖の現状観察、諏訪湖とのふれ合いを、当協会ホームページと Facebook にて発信し、バーチャル体験で諏訪湖に触れ・親しんでもらうことに変更。

・撮影: 8/8、8/21、9/4、9/18

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①撮影した写真を当協会の Facebook に、8/10、8/23、9/5、9/20 に掲載したところ、4回あわせて 63 人からの「いいね」が付けられた。

②撮影した動画・静止画を当協会ホームページに、1回目 8/15 にアップし、2回目 11/5 にアップしたところ、2021.8/15~11/30 間に閲覧者数は延べ 385 人に及んだ。

③諏訪湖ロータリークラブ、大和地区の役員等、新たに 20 人以上の方々に「諏訪湖」に対し興味を持っていた、ヒシや流木の問題等、新たな問題喚起も起こっていることを実感している。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

コロナ禍の中で密を避けるために 3 人 1 組で乗船することが叶わず、実体験が出来なかったことが悔やまれた。今後、この事業を計画通り進める事ができれば、参加する方がゴムボートを使って諏訪湖に親しみ、諏訪湖全体のことをもっともっと知り、楽しむ事を経験してもらいたい。

本事業は、楽しみながら遊びながら諏訪湖の自然・環境をどうやって 100 年後まで護り残せるかを地元の皆さんが考えるプログラムとしてつなげたい。

また、豪雨災害による諏訪市内の内水氾濫の際に、ゴムボートの救助性能や救助効果を実感し、防災協力にもつなげていきたい。そのため今後も当団体でこうした事業を継続していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(活動写真)



【ゴムボート乗】

【目標・ねらい】

- ① 地元の人たちが諏訪湖とふれあう
- ② ボートの基本操作を覚える
- ③ ゴムボートを使った防災訓練
- ④ 諏訪湖上のゴミを拾う

※自己評価 【C】

【理由】

- コロナ禍の中で乗船することが叶わず、実体験ができず、バーチャル体験となってしまった。
- 諏訪湖に親しむ方法・諏訪湖の魅力を広く発信できた。